

2016 年度

■ 論文

- Yasushi Ueno
Recurrence of stroke in patients with AF using NOACs
TREATMENT OF NON-VITAMIN K ANTAGONIST ORAL
ANTICOAGULANTS - FOR PREVENTION OF STROKE (Editor: Masaaki
Uno, Kuniaki Ogasawara)
ISBN 978-981-10-1877-0DOI 10.1007/978-981-10-1878-7 ISBN
978-81-10-1878-7 (eBook) Library of Congress Control Number: 2016957749
© Springer Science+Business Media 2016
- Aoki J, Kimura K, Morita N, Harada M, Metoki N, Tateishi Y, Todo K,
Yamagami H, Hayashi K, Terasawa Y, Fujita K, Yamamoto N, Deguchi I,
Tanahashi N, Inoue T, Iwanaga T, Kaneko N, Mitsumura H, Iguchi Y, Ueno Y,
Kuramoto Y, Ogata T, Fujimoto S, Yokoyama M, Nagahiro S.
YAMATO Study (Tissue-Type Plasminogen Activator and Edoxaban
Combination Therapy).
Stroke. 2017 Jan 24. pii: STROKE.AHA.116.015042. doi: 10.1161/
STROKEAHA.116.015042. [Epub ahead of print]
- Shinoda N, Hirai O, Mikami K, Bando T, Shimo D, Kuroyama T,
Matsumoto M, Itoh T, Kuramoto Y, Ueno Y.
Segmental Arterial Mediolytic Involving Both Vertebral and Middle Colic
Arteries Leading to Subarachnoid and Intraperitoneal Hemorrhage.
World Neurosurg. 2016 Apr; 88: 694. e5-10.
- Shinoda N, Hori S, Mikami K, Bando T, Shimo D, Kuroyama T, Matsumoto M,
Kuramoto Y, Hirai O Ueno Y.
Utility of relative ADC ratio in patient selection for endovascular
revascularization of large vessel occlusion
Journal of neuroradiology 2016 12 015
- Shinoda N, Hirai O, Hori S, Mikami K, Bando T, Shimo D, Kuroyama T,
Kuramoto Y, Matsumoto M, Ueno Y.
Utility of MRI-based disproportionately enlarged subarachnoid space
hydrocephalus scoring for predicting prognosis after surgery for idiopathic
normal pressure hydrocephalus: clinical research.
J Neurosurg. 2017 Feb 3:1-7
- Kuramoto Y, Shimo D, Hori S, Mikami k, Bando T, Kuroyama T, Shinoda N,
Ueno Y
A Case of Vertebral-vertebral Arteriovenous Fistula Clinically Diagnosed as
Segmental Arterial Mediolytic Complicated by Celiac Artery Aneurysm
Suspected in a State of Impending Rupture
Journal of Neuroendovascular Therapy 2017; 11: 376-381
- Matsumoto N, Kuramoto Y, Shinoda N, Ueno Y.
A case of stenting for acute cerebral venous sinus thrombosis in the superior
sagittal sinus.
Interv Neuroradiol. 2016 Dec;22(6):709-710. Epub 2016 Aug 17.
- Bando T, Kuramoto Y, Shinoda N, Hori S, Mikami K, Shimo D,
Kuroyama T and Ueno Y
Two Cases of Cerebral Venous Sinus Thrombosis Successfully Recanalized by
the Concomitant Use of an Aspiration through the Guiding Catheter and Stent
Thrombectomy Device
Journal of Neuroendovascular Therapy, 2017
- Ikeda H, Imamura H, Adachi H, Ueno Y, Ishikawa T, Kuramoto Y, Sakai N
Traumatic Pseudoaneurysm of the External Carotid Artery with Arteriovenous
Fistula Treated with Endovascular Embolization
Journal of Neuroendovascular Therapy Vol.10, No.4, Sept 2016:212-217
- 上野 泰
「除脳硬直」、「除皮質硬直」、「小脳失調」
BRAIN NURSING「脳神経疾患のビジュアル大辞典」 2017
- 上野 泰
顔に一瞬走る激痛、三叉神経痛
神戸新聞 奥様手帳 6月号 2016
- 上野 泰
「錐体路」
BRAIN NURSING 2016 vol.32 no.6(535) p14-19

■ 国際学会発表

- Ueno Y, Hori S, Mikami K, Bando T, Shimo D, Kuroyama T,
Shinoda N, Kuramoto Y, Matsumoto M, Hirai O
Acute EC-IC bypass for ruptured ICA blood blister-like aneurysms (BBAs)
2016年/4/2 AAPITN Bali
- Shinoda N, Hori S, Mikami K, Bando T, Shimo D, Kuroyama T,
Matsumoto M, Kuramoto Y, Hirai O Ueno Y.
Utility of relative ADC ratio in patient selection for endovascular
revascularization of large vessel occlusion
2016/8/24
Orland FL USA
- Yoji Kuramoto, Daisuke Shimo, Takahiro Kuroyama, Yasushi Ueno
Elective coil embolisation with neck bridge stent is more safe than parent
artery occlusion for unruptured intracranial vertebral aneurysms
The 45th Society for Clinical Vascular Surgery Annual Symposium
2017/3/18
Orlando FL USA

■ 学会発表・研究会

- 三神 和幸、黒山 貴弘、坂東 鋭明、下 大輔、篠田 成英、藏本 要二、
平井 収、上野 泰
後頭蓋窩くも膜のう胞による水頭症に対して内視鏡的第三脳室底開窓術が著効
した一例
第71回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会、2016年4月2日、大阪市
- 上野 泰、堀 晋也、篠田 成英、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、
藏本 要二、平井 収
抗凝固剤服用中の脳梗塞・脳出血例の検討
第41回日本脳卒中学会総会 (Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 藏本 要二、坂東 鋭明、三神 和幸、黒山 貴弘、下 大輔、篠田 成英、
松本 眞人、平井 収、上野 泰
Door to puncture timeをどのように短縮していくか？
第41回日本脳卒中学会総会 (Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 篠田 成英、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、
藏本 要二、平井 収、上野 泰
急性期脳主幹動脈閉塞におけるDWI-ADC低下率と可逆病変との関連性
-ADC低下率を指標とした再灌流療法の適応について-
第41回日本脳卒中学会総会 (Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市

- 黒山 貴弘、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、松本眞人、平井 収、上野 泰
当院におけるステント型血栓回収デバイスの初期治療成績
第41回日本脳卒中学会総会(Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 下 大輔、篠田 成英、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、黒山 貴弘、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
椎骨動脈静脈瘻に併発した分節性動脈中膜融解(SAM)の1例
第41回日本脳卒中学会総会(Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 坂東 鋭明、篠田 成英、蔵本 要二、井出裕季子、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、松本眞人、平井 収、上野 泰
頭部造影検査のcone-beam CT機能を用いて硬膜動脈静脈瘻の血管解剖とshunted pouchesを同定した一例
第41回日本脳卒中学会総会(Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 三神 和幸、蔵本 要二、井出裕季子、堀 晋也、坂東 鋭明、下 大輔、黒山 貴弘、篠田 成英、上野 泰、平井 収
超急性期脳卒中に対応不可能施設の院内発症脳梗塞に対する治療-primary stroke centerでのShip,Drip,Retrieveの試み-
第41回日本脳卒中学会総会(Stroke2016)、2016年4月14日、札幌市
- 坂東 鋭明、篠田 成英、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、平井 収、上野 泰
頭部造影検査のcone-beam CT機能を用いて硬膜動脈静脈瘻の血管解剖とshunted pouchesを同定した一例
第13回神戸市中央脳神経外科研究会、2016年5月16日、神戸市
- 三神 和幸、黒山 貴弘、坂東 鋭明、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
後頭蓋窩くも膜のう胞による水頭症に対して内視鏡的第三脳室底開窓術が著効した一例
3病院症例検討会、2016年5月16日、神戸市
- 坂東 鋭明、黒山 貴弘、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、平井 収、上野 泰
静脈洞血栓症に対して血管内治療で有効な再開通を得られた1例
第46回兵庫県脳神経外科医懇話会、2016年7月16日、神戸市
- 坂東 鋭明、黒山 貴弘、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、平井 収、上野 泰
NIHSSについて
神鋼記念病院院内講義、2016年7月26日、神戸市
- 三神 和幸、坂東 鋭明、黒山 貴弘、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、松本眞人、平井 収、上野 泰
術中モニタリングについて
神鋼記念病院院内講義、2016年7月26日、神戸市
- 坂東 鋭明、黒山 貴弘、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、平井 収、上野 泰
静脈洞血栓症に対して血管内治療で有効な再開通を得られた1例
第18回神戸市二次救急病院協議会脳神経疾患学術部会
2016年7月28日、神戸市
- 坂東 鋭明 黒山 貴弘 蔵本 要二 堀 晋也 三神 和幸 下 大輔 篠田 成英 平井 収 上野 泰
頸動脈狭窄による脳梗塞
救急研修会、2016年8月24日、神戸市
- 堀 晋也、篠田 成英、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
AntithrombinⅢ(ATⅢ)欠乏症を背景にもつ脳静脈洞血栓症に対して経皮的血管形成術を行った症例
第71回近畿脳神経外科地方会、2016年9月3日、大阪市
- 黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、上野 泰
CAS後再狭窄進行に対してCEAを施行した1例
3病院症例検討会、2016年9月12日、神戸市
- 黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
頸動脈狭窄症と脂質・脂肪酸との関係
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 三神 和幸、蔵本 要二、堀 晋也、坂東 鋭明、下 大輔、黒山 貴弘、篠田 成英、上野 泰、平井 収
超急性期脳卒中に対応不可能施設の院内発症脳梗塞に対する治療-primary stroke centerでのShip,Drip,Retrieveの試み-
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 坂東 鋭明、篠田 成英、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、松本眞人、平井 収、上野 泰
頭部造影検査のcone-beam CT機能を用いて硬膜動脈静脈瘻の血管解剖とshunted pouchesを同定した一例
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 堀 晋也、篠田 成英、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
脳静脈洞血栓症を来したAntithrombin(AT)欠乏症の1例
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 上野 泰、堀 晋也、篠田 成英、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、蔵本 要二、平井 収
抗凝固剤服用中の脳梗塞・脳出血例の検討
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 坂東 鋭明、篠田 成英、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、松本眞人、平井 収、上野 泰
頭部造影検査のcone-beam CT機能を用いて硬膜動脈静脈瘻の血管解剖とshunted pouchesを同定した一例
第75回日本脳神経外科学会学術総会、2016年9月29日、福岡市
- 蔵本 要二、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、篠田 成英、平井 収、上野 泰
脂質・脂肪酸と脳血管障害との関係
一脳動脈瘤保有しているとAA・DHA・TCHが高い傾向にある-
日本脳神経外科学会第75回学術総会、2016年10月1日、福岡市
- 坂東 鋭明、蔵本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、平井 収、上野 泰
側副血行路の発達した急性内頸動脈閉塞症の一例
～側副血行発達だけでは慢性閉塞と断定できない～
第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
2016年11月24～26日、神戸市
- 蔵本 要二、坂井 信幸、上野 泰、足立 秀光、坂井 千秋、今村 博敏
未破裂椎骨動脈瘤へのneck bridging stent支援コイル塞栓術と母血管閉塞術との治療成績の比較
第32回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会
2016年11月24～26日、神戸市
- 黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
頸動脈狭窄症と脂質・脂肪酸との関係
第31回日本脳神経血管内治療学会学術総会、2016年11月24日、神戸市
- 堀 晋也、篠田 成英、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、蔵本 要二、平井 収、上野 泰
静脈洞血栓症に対してステントリトリーバー及びアスピレーションカテーテルを用いて良好な再開通が得られた一例
第31回日本脳神経血管内治療学会学術総会、2016年11月24日、神戸市
- 坂東 鋭明、別府 幹也、今村 博敏、谷 正一、足立 秀光、有村 公一、船津 堯之、武部 軋良、鈴木 啓太、奥田 智裕、川端 修平、松井 雄一、吉田 康規、坂井 信幸
rt.M1 proximal occlusionに対して急性期血行再建術を施行後に、lt.ICA occlusionを発症した一例
第12回神戸市中央脳神経外科研究会、2016年、神戸市

□ 黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、篠田 成英、
藏本 要二、平井 収、上野 泰
脳卒中 脳梗塞画像判断について
脳神経外科勉強会、2017年1月6日、神戸市

□ 黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、三神 和幸、下 大輔、藏本 要二、
平井 収、上野 泰
頸動脈狭窄症と脂質・脂肪酸との関係
第42回日本脳卒中学会学術集会、2017年3月16日、大阪

□ 下 大輔、藏本 要二、坂東 鋭明、三神 和幸、黒山 貴弘、平井 収、上野 泰
仮性動脈瘤から再出血を来した皮質動脈破綻による外傷性急性硬膜下血腫の
1例
第42回日本脳卒中学会学術集会、2017年3月16日、大阪

□ 坂東 鋭明、藏本 要二、堀 晋也、三神 和幸、下 大輔、黒山 貴弘、
平井 収、上野 泰

側副血行路の発達した急性内頸動脈閉塞症の一例
～側副血行発達だけでは慢性閉塞と断定できない～
第42回日本脳卒中学会学術集会、2017年3月16日、大阪市

□ 三神 和幸、黒山 貴弘、堀 晋也、坂東 鋭明、下 大輔、藏本 要二、
平井 収、上野 泰
超急性期脳卒中对応不可能施設の院内発症脳梗塞に対する治療
-primary stroke centerでのShip,Drip,Retrieveの試み-
第42回日本脳卒中学会学術集会、2017年3月16日、大阪

□ 堀 晋也、船津 堯之、足立 拓優、鈴木 啓太、別府 幹也、徳永 聡、
今村 博敏、谷 正一、足立 秀光、坂井 信幸
アクセス困難な破裂脳動脈瘤に対する頸動脈直接穿刺の有用性
第42回 日本脳卒中学会学術集会、2017年3月16日、大阪